

平成30年度 公共施設における数値目標

目的	項目	平成30年度目標	
地球温暖化の防止	二酸化炭素排出量の削減	市の事務・事業から排出される二酸化炭素排出量の総量を2010（平成22）年度比で15.3%以上削減する。（1,150t-CO ₂ 相当）（※）	
	電気使用量の削減	電気使用量を2010（平成22）年度比で15.3%以上削減する。（2,307千kWh相当）	
	公用車	ガソリン	ガソリン使用量を2010（平成22）年度比で16.0%以上削減する。（12,421l相当）
		軽油	軽油使用量を2010（平成22）年度比で60.0%以上削減する。（37,576l相当）
	燃料	都市ガス	都市ガス使用量を2010（平成22）年度比で12.0%以上削減する。（29,817kg相当）
		重油	重油使用量を2010（平成22）年度比で20.0%以上削減する。（57,280l）
		灯油	灯油使用量を2010（平成22）年度比で21.0%以上削減する。（6,317l）
		LPG	LPG使用量を2017（平成29）年度比で増加させない。（※2017（平成29）年度実績：58t）
循環型社会の構築	紙類使用量	OA用紙の使用量を2017（平成29）年度比で3.0%以上削減する。（※2017（平成29）年度実績：66,333kg）	
	ごみ排出量	ごみの排出量を2009（平成21）年度比で50.0%以上削減する。（39,947kg相当）	
健全な水循環	水使用量	水使用量を2017（平成29）年度比で増加させない。（※2017（平成29）年度実績：213,251m ³ ）	

（※）環境モデル都市アクションプランの中期目標である2030（平成42）年度35%削減（2006（平成18）年度比）を最終目標としている。最終目標を達成するために2018（平成30）年度から毎年度均等に削減することが必要と考え、目標を設定する。